

Netra SPARC S7-2 サーバー



NETRA

オラクルの Netra SPARC S7-2 は、Netra SPARC におけるキャリア アグレードの次世代型デュアル・ソケット・ラックマウント・サーバーです。

スケールアウト・アーキテクチャに対応した設計となっており、コンパクトな 2U フットプリントで効率性、安全性、簡易性を実現しています。

この次世代型のキャリアアグレード・システムは、オラクルのソフトウェア・イン・シリコン機能を利用しています。ソフトウェア・イン・シリコン機能は、オラクルの SPARC M7 プロセッサで最初の実装され、SPARC S7 で拡張されたもので、高速化機能と、オーバーヘッドがほぼゼロの統合型セキュリティを備え、管理も簡単です。Netra SPARC S7-2 サーバーは、先進的でセキュアなオペレーティング・システムをサポートしており、通信業界、組込機器、公共機関、クラウド、およびオンプレミスのインフラストラクチャとして最適です。

製品概要

通信業界では、迅速なイノベーション、インフラストラクチャの効率的なスケールアップ、サービスのすばやい市場展開とビジネス成長に加え、業界標準テクノロジーを利用して TCO を削減することも求められます。

オラクルの Netra SPARC S7-2 は、ミッション・クリティカルな環境に対して非常に優れたセキュリティ機能、効率性、信頼性を備えるサーバーを提供することで、これらのニーズに最適な状態で応えるように設計されています。

ソフトウェア・イン・シリコンは、マイクロプロセッサおよびサーバーの設計における画期的なテクノロジーであり、暗号化、ハードウェア・セキュリティ機能、ソフトウェア高速化を実装することによって、データベースやアプリケーションの実行を高速化し、さらに比類ないセキュリティ機能および信頼性を実現します。

SPARC S7 プロセッサは、効率的なクラウド・インフラストラクチャや分散コンピューティング・アプリケーションに適した最高レベルのエンジニアード・マイクロプロセッサです。高品質の SPARC M7 プロセッサを利用する 8 つの強力な第 4 世代コアで構成されており、各コアは独自のダイナミック・スレディング・テクノロジーを利用して、最大 8 スレッドを処理します。このプロセッサは、ハードウェア・インターフェースの大部分をプロセッサ上に統合することによって最大限の効率性を発揮し、サーバーが比類ないコアあたり使用率を達成できるような設計になっています。この設計は、最適なパフォーマンスと最小限のソフトウェア・ライセンス・コストにつながります。



おもなビジネス上の利点

- 厳しい環境条件下での信頼性の高い運用
- クラウド環境におけるコアあたりパフォーマンスおよび全体的なパフォーマンスの向上とソフトウェア・ライセンス・コストの最小化
- パフォーマンスへの影響がほぼゼロのハードウェア・セキュリティ検証とエンド・ツー・エンドのデータ暗号化
- データ・アナリティクス・アクセラレータ (DAX) の利用による卓越したパフォーマンスとデータベース高速化

おもな機能

- NEBS Level 3 認定と ETSI 準拠
- サーバーあたり 1~2 基のプロセッサと、最大 9.6TB の SAS-3 ストレージまたは最大 12TB の高速 NVMe ストレージによる構成



- ソフトウェア・イン・シリコンによるセキュリティ機能のハードウェア実装およびアナリティクスの高速化
- ホットスワップ対応のACまたはDC冗長電源と、ホットプラグ対応のディスク・ドライブ
- Oracle Solaris 11 OSを実行し、ワンストップのパッチ適用と不変ゾーンによって、セキュアで規格に準拠したアプリケーションの導入が可能
- Oracle Solaris 10、9、8で実行されるレガシー・アプリケーションに対してバイナリ互換性とサポートを保証

すべての Oracle サーバーには、包括的なサーバー管理ツールが無償で付属しています。Oracle Integrated Lights Out Manager (Oracle ILOM) は業界標準プロトコルを利用して、電源の管理および監視、障害の検出、通知など、安全で包括的なローカル/リモート管理機能を提供します。Oracle Premier Support のお客様は、My Oracle Support や、Oracle Enterprise Manager Ops Center のマルチサーバー管理ツールを利用できます。マルチサーバー管理ツールは、Oracle Enterprise Manager と共に、完全なクラウド型 IaaS (Infrastructure as a Service) のためのサーバー、ストレージ、ネットワークを統合するシステム管理ツールです。また、Oracle Enterprise Manager Ops Center に含まれる Automated Service Request 機能によって潜在的な問題が検出され、ユーザーの介入なしでオラクルのサポート・センターへ報告されるため、最高レベルのサービスと容易なサポートが実現されます。

Netra SPARC S7-2 および Oracle Solaris は、開発者とユーザーに対して管理の容易な高品質のプラットフォームを提供します。Oracle Solaris 11 はミッション・クリティカルな環境向けのセキュアな統合型オープン・プラットフォームです。このプラットフォームは、驚異的な稼働時間を実現し、新しいサービスを展開するまでの時間を短縮し、ビジネス・リスクの緩和や、ビジネスの俊敏性を強化するための各種機能を備えています。

NETRA SPARC S7-2 サーバー仕様

アーキテクチャ	
プロセッサ	<ul style="list-style-type: none"> 8 コア、3.33GHz (NEBS mode: ON の場合)/4.27 GHz (NEBS mode: OFF の場合) の SPARC S7 プロセッサ プロセッサあたり最大 64 スレッド (コアあたり最大 8 スレッド) プロセッサあたり 4 個のデータ・アナリティクス・アクセラレータ (SPARC M7 の機能)、各アクセラレータで圧縮/解凍処理を伴う 4 つの並列インメモリ・クエリ処理をサポート 8 個のオンチップ暗号化命令アクセラレータが、次の 15 種類の業界標準暗号化アルゴリズムを非特権モードで直接サポート: AES、Camellia、CRC32c、DES、3DES、DH、DSA、ECC、MD5、RSA、SHA-1、SHA-224、SHA-256、SHA-384、SHA-512 (コアあたり 1 つ) プロセッサあたり 8 個 (コアあたり 1 つ) の浮動小数点ユニット 乱数ジェネレータ x1 (プロセッサあたり 1 つ)
プロセッサあたりのキャッシュ	<ul style="list-style-type: none"> レベル 1: コアあたり 16KB の命令キャッシュ、16KB のデータ・キャッシュ レベル 2: 4 コアあたり 256KB の L2 I キャッシュ、2 コアのベアあたり 256KB の L2 D キャッシュ レベル 3: 16MB のオンチップ L3 キャッシュ
システム・アーキテクチャ	<ul style="list-style-type: none"> オラクルの SPARC V9 アーキテクチャ、ECC 保護
システム構成	
プロセッサ	1~2 基の SPARC S7 プロセッサによる構成、拡張不可
メモリ容量	<ul style="list-style-type: none"> プロセッサあたり 8 個のデュアル・インライン・メモリ・モジュール (DIMM) スロット、16GB、32GB または 64GB の DDR4 DIMM を使用したハーフおよびフル・メモリ構成をサポート 64GB の DIMM、2 基のプロセッサによる、最大 1,024GB のメモリ構成
インタフェース	<ul style="list-style-type: none"> ネットワーク: 10GBase-T ポート x4 (100Mbps、10Gbps、1Gbps)、全二重のみ、オート・ネゴシエーション) 拡張バス: ロープロファイル PCIe 3.0 x8 スロット x6 ポート: USB 2.0 ポート (前面 x2)、USB 3.0 ポート (背面 x1) 管理ポート: RJ45 シリアル・ポート x1、1000Base-T ネットワーク・ポート x1 (10Gbps、100Mbps、1Gbps)
内蔵ストレージ	<ul style="list-style-type: none"> コントローラ: 12Gbps の SAS-3 コントローラ x1 2.5 インチの SAS-3 ドライブ x8 (4 つのドライブ・ベイで NVMe をサポート) 3 種類の 2.5 インチ・ドライブから選択可能: <ul style="list-style-type: none"> 600GB または 1,200GB の SAS-3 ハード・ディスク・ドライブ 400GB または 800GB の SAS-3 ソリッド・ステート・ドライブ 3.2TB の NVMe ソリッド・ステート・ドライブ
外部ストレージ	オラクルは、クラス最高の革新的なストレージ、ハードウェア、およびソフトウェア・ソリューションの完全な製品ラインナップを、世界有数の定評あるサービスおよびサポートとともに提供しています。詳しくは、 oracle.com/storage を参照してください。
電源	
	<ul style="list-style-type: none"> ホットスワップ対応の AC または DC 1,200W 冗長 (1 + 1) 電源 x2 AC 電源: 電圧: 100~240VAC 周波数 50/60Hz 100/200VAC での動作時最大入力電流: 8.6/4.1A 100/200VAC での動作時最大入力電力: 851/819W

- DC電源：電圧：-48/-60V DC
- -48/-60VDCでの動作時最大入力電流：18/14A
- -48/-60VDCでの動作時最大入力電力：850W

電力消費量について詳しくは、次の情報を参照してください。Netra SPARC S7-2 Power Calculator

おもな RAS (信頼性、可用性、保守性) 機能

- ホットプラグ対応のディスク・ドライブ
- ホットスワップ対応の冗長電源。冗長ファン
- 環境監視
- 拡張 ECC、エラー訂正、パリティ・チェック
- Oracle Solaris ZFS による RAID レベルのサポート
- 予測的自己修復機能を含む障害監視アーキテクチャ (両方とも Oracle Solaris の機能)

ソフトウェア

オペレーティング・システム	パフォーマンスおよび機能 (Software in Silicon 機能により有効化されるテクノロジーを含む) を強化するために、Oracle Solaris 11.3 以降の使用を推奨 <ul style="list-style-type: none"> • 制御ドメイン：Oracle Solaris 11.3 以上 • ゲスト・ドメイン内では以下のバージョンをサポート <ul style="list-style-type: none"> • Oracle Solaris 11.3 以上 • Oracle Solaris 10 1/13* <p>* 必須パッチを追加で適用</p> <p>Oracle Solaris 9 または 8 のみで動作が保証されているアプリケーションは、Oracle Solaris 10 ゲスト・ドメイン内で稼働している Oracle Solaris 9 または 8 のブランド・ゾーンで実行可能。</p>
付属ソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> • Oracle Solaris 11.3 以上、Oracle VM Server for SPARC が付属 • Oracle Solaris ZFS (デフォルトのファイル・システム)
仮想化	Oracle VM Server for SPARC が無償で組み込まれており、1 台のサーバーで複数の論理ドメインを柔軟に実行できます。複数の Oracle Solaris ゾーンを Oracle VM Server for SPARC の 1 つの論理ドメイン内で実行できます。

環境

動作時温度	5°C~45°C (41°F~113°F)、短時間：-5°C~55°C (23°F~131°F)
非動作時温度	-40°C~70°C (-40°F~158°F)
動作時相対湿度	5%~85%の相対湿度、結露なし、ただし重量絶対湿度が 0.024kg/kgDA (0.053lb/2.205lbDA) を超えないこと
非動作時相対湿度	5%~93%の相対湿度、結露なし、最高湿球 40°C (104°F)
短時間動作時相対湿度	5%~90%の相対湿度、結露なし、ただし重量絶対湿度が 0.024kg/kgDA (0.053lb/2.205lbDA) を超えないこと
動作時高度	NEBS 要件に準拠：30°C (86°F) で 400m~4,000m (5905 フィート~13,123 フィート)
非動作時高度	最大 12,000m (39,370 フィート)
騒音	動作時 7.5B (LwAd：1 B = 10 dB)

準拠規格 (以下の要件を満たすこと)

安全性：UL/CSA 60950-1、EN 60950-1、IEC 60950-1 2006、IEC60950-1 (CB スキーム、各国の規定に準拠)
 ETSI：EN 300019-2-1、2、3、Class 1.2、2.3、3.1E (結露および降雨の場合を除く)
 NEBS：Telcordia Technologies 社による NEBS Level 3 認定
 耐震性：GR-63-CORE ZONE4 地震波に対応
 認定規格：北米安全性 (NRTL)、欧州連合 (EU)、International CB Scheme、BIS (インド)、BSMI (台湾)、RCM (オーストラリア)、CCC (PRC)、MSIP (韓国)、VCCI (日本)、EAC (ロシア)
 EU 指令：RoHS 指令 2011/65/EU、低電圧指令 2014/35/EU、EMC 指令 2014/30/EU、および WEEE 指令 2012/19/EU
 上記の標準および認定規格は、最新の公式バージョンに基づきます。詳しくは、販売担当者にお問い合わせください。他国の準拠規格/認定規格も適用されません。
 エミッション：FCC CFR 47 Part 15、ICES-003、EN55024、EN6100-3-2 および EN61000-3-3、EN300-386
 イミュニティ：EM55024

寸法と重量

- 高さ：88mm (3.46 インチ)、2U
 - 幅：445mm (17.52 インチ)
 - 1. 奥行：電源ありの場合 640mm (25.2 インチ)、電源なしの場合 609.45mm (24 インチ)
- 重量：
- 約 21.5Kg (47.3 ポンド) - フルスペック

Netra SPARC S7-2 サーバーには 1 年間の保証が付いています。オラクルのハードウェア保証について詳しくは下記を参照してください。

<http://www.oracle.com/jp/support/policies/index.html>

包括的なサポート

Oracle Premier Support をご契約いただくと、オラクルの SPARC サーバーの投資を最大限に回収するために必要なサービスをご利用になれます。包括的なシステム・サポートには、24 時間 365 日のハードウェア・サービス、エキスパートによるテクニカル・サポート、事前予防的なツールに加えて、Oracle Solaris、Oracle VM、統合ソフトウェア（ファームウェアなど）に対する更新が含まれ、すべて一律価格でのご提供となっています。詳しくは、oracle.com/support を参照してください。

お問い合わせ窓口



Oracle Digital

TEL 0120-155-096

URL oracle.com/jp/contact-us

CONNECT WITH US

blogs.oracle.com/oraclefacebook.com/oracletwitter.com/oracleoracle.com

Integrated Cloud Applications & Platform Services

Copyright © 2016, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved. 本文書は情報提供のみを目的として提供されており、ここに記載される内容は予告なく変更されることがあります。本文書は一切間違いがないことを保証するものではなく、さらに、口述による明示または法律による黙示を問わず、特定の目的に対する商品性もしくは適合性についての黙示的な保証を含み、いかなる他の保証や条件も提供するものではありません。オラクル社は本文書に関するいかなる法的責任も明確に否認し、本文書によって直接的または間接的に確立される契約義務はないものとします。本文書はオラクル社の書面による許可を前もって得ることなく、いかなる目的のためにも、電子または印刷を含むいかなる形式や手段によっても再作成または送信することはできません。

Oracle および Java は Oracle およびその子会社、関連会社の登録商標です。その他の名称はそれぞれの会社の商標です。

Intel および Intel Xeon は Intel Corporation の商標または登録商標です。すべての SPARC 商標はライセンスに基づいて使用される SPARC International, Inc. の商標または登録商標です。AMD、Opteron、AMD ロゴおよび AMD Opteron ロゴは、Advanced Micro Devices の商標または登録商標です。UNIX は、The Open Group の登録商標です。0616



Oracle is committed to developing practices and products that help protect the environment